

科 目 名	学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位
電気工学実験実習Ⅱ:Laboratory Works on Electrical Engineering Ⅱ	3E	4	180分×30回	履修	実験・通年	一
教員名	岡本 昌幸:OKAMOTO Masayuki・中島 翔太:NAKASHIMA Shyouta/ 春山 和男:HARUYAMA Kazuo・中島 翔太:NAKASHIMA Shyouta					
授業概要	電気磁気学、電気回路、論理回路、電気計測、半導体素子、波形観測などについて、理論と実験とを比較し、各種特性・現象の理解を確実なものとする。また、各種計測器を利用した測定技術を習得することを目的とする。					
到達目標	評価方法					
1)各種測定技術を習得する。 2)目的に応じた実験計画を立て、遂行し、解析できる。 3)結果に対して自分の考えを取り入れた説明ができ、またレポートにまとめることができる。 4)各種特性・現象を応用できる。	前期:実験レポート(100%)、後期:実験レポート(100%)により、前期・後期をそれぞれ評価する。					
学習・教育目標	(A)					
項目	JABEE基準1(1)					
電磁気実験 (岡本・中島) 実験説明	項目 内容					
DC電位差計による計器の補正	電子工学実験 (春山・中島) 実験説明					
導体の固有抵抗測定	ダイオードの静特性					
周波数の測定	バイポーラトランジスタの静特性					
キャパシタンスの特性測定	接合形電界効果トランジスタの静特性					
インダクタンスの特性測定	MOS形電界効果トランジスタの静特性					
等電位線	受光素子の特性					
単相電力測定	組み合わせ論理回路					
磁界の測定	フリップフロップ					
基本論理演算回路	カウンタとシフトレジスタ					
論理回路の相互変換	電子工作①					
直列共振および並列共振回路の特性	電子工作②					
RL回路およびRC回路の過渡特性	電子工作③					
電気回路の演習	電子工作④					
まとめ	電子工作⑤					
自学自習の内容	まとめ					
実験レポートを課す。	全体の学習事項のまとめを行う。また授業評価アンケートを行う。					
関連科目	電気磁気学、電気回路、電気計測、電子工学					
教科書	プリントテキスト					
参考書	関連科目の教科書、電気工学ハンドブック(電気学会／電気書院)					
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。					
副担当教員						
備 考						